

第42号

平成29年11月15日発行
 一 編集・発行 一
 豊津地区まちづくり委員会
 (広報記録専門部)

とよつだより

学校と地域がつなぐ運動会



十月八日、「第十一回とよつふれあい運動会」が実施された。児童の地域住民による競技・演技・自由参加種目など、それぞれに楽しい時間を過ごされました。区対抗は、爪木区Aが一年ぶり優勝を飾りました。

ふれあい運動会を終えて

▲大会長(豊津小学校長)▼ 平賀康基
 十二回を数える「とよつふれあい運動会」が天候にも恵まれ、鹿嶋市長はじめ多数のご来賓をお迎えし、保護者や地域の方々とともに盛大に挙行することができました。午前中は児童を中心とした種目、午後には児童も参加する地域の種目を行い、学校と地域が一体となった楽しい運動会は、豊津地区の大きな行事の一つです。一日中、温かい応援と情しめない拍手が、校庭に響き渡りました。今後も、末長く続けたい行事でした。

▲まちづくり委員長▼ 和田 勉
 地域の皆様にアンケートを実施するなどして、数年かけて実施にこぎつけた「とよつふれあい運動会」も第十二回目となりました。先人の役員の皆様のごことが、とても感謝深く思い出されます。
 一日順延したお陰でお天気に恵まれ、とても良い開催で実施できました。運動会が学校関係者、運動会実行委員、子どもたち、地域の皆様のご協力のお陰で成功裡に実施できたことを感謝申し上げます。ありがとうございました。

< 成績 >

優勝	爪木区A	160点*
準優勝	大船橋第3区	160点*
	大船橋第4区	140点*
3位	大船橋第5区	140点*
4位	大船橋第2区	100点
5位	爪木区B	80点
6位	爪木区C	70点

*同点の場合、順位で決定

今年の運動会を写真で振り返り



【左列・上から順に】元気いっぱい「開式のことば」・「選手宣誓」、児童種目に『顔なし』が登場、低学年児童も楽しく競技、今年も素晴らしい演技だった高学年児童の『組体操2017』

【中列・同じく】天高く「玉入れ」、ト伝新当流「見事な刺さばき」、力が入った「つなひき」、微笑ましい「どうぶつにへんし〜ん」、今年の「クイズチャンピオン」は豊津小4年の怡葉君

【右列・同じく】自由参加の「おぼけのQちゃん」にはおぼけ(?)も参加、メイン種目の「区対抗リレー」は新田が逆転勝利、それぞれの優勝杯授与(紅白対抗・子ども会対抗・区対抗)

ソフトバレーボール大会

7月2日、豊津小学校体育館で、豊津小教員チーム、公民館チームを含めた7チーム(計33人)が優勝を目指して頑張りました。

- ★優勝：大船津Bチーム
- ★準優勝：大船津Aチーム
- ★3位：大船津Cチーム



参加者の皆さん、お疲れ様でした！ケガもなく、心地よい汗をかき、バレーを満喫した大会でしたよ。



神宮へレジャウォーク！

6月24日、今年度1回目の「レッツウォーキング」を実施しました。

今回のコースは、鹿島神宮の往復(約7km)。神宮では、夏越の大祓の「茶の輪くぐり」を体験し、鹿園や要石を経て、御手洗池へ。さわやかな天候の下、心地良い汗をかきました。

【参加者の声】

・普段は車での移動が多く、宮下にと仏の像があるのは気づかなかった。参加してよかったです。(黒木・Eさん)



キッズ稲刈り
今年稲刈りに挑戦。初めて稲刈り体験した子どもも多かったようです。毎日食べているご飯がどのようにできているか、いい勉強になったでしょう。

九月四日

収穫の秋
さつまいも・稲刈り

リトルファーム

六月四日に植えさせたさつまいも、皆でせっせと雑草を抜き、手作りの葉山子がガラスを走らぬ、すくすくと育ちました。

キッズ
移動教室

七月二十八日、東京都水の科学館・アクアシアにお台場・フジテレビに小学生十八人、大人十五人で楽しく行って来ました。

水の科学館では、何も言うことなく自由に使っている水がどうやって生まれるのか、どうやって家まで届くのかなどを学び、水の不思議と大切さを再認識してきました。

かるためぐりシリーズ



夕陽、照らる
夕陽、照らる
照らる 北風

夕焼け空をバックに対岸の行方台地へ沈む夕日。北風にその姿を映し、赤く染める光景は美しいものです。夕日はどことなく寂しい気分になったりもしますが、一方で、日中の太陽と比べて大きく見え、雄々しさを感じさせるものです。ところで、なぜ夕日は日中の太陽と比べると大きく見えるのでしょうか。当たり前かもしれませんが、太陽は同じ大きさです。理由は明確ではありませんが、日の錯覚で大きく見えるそうです。

太陽の光は、赤・だいだい・黄・緑・青・あい・紫の色から成り立っています。夕日は昼間の光よりも空気の層を長く通ってきます。すると、空気のちりや水蒸気によつかり、多くの光が散らばります。その中でも、赤い光はあまり減らないので、赤く見えるそうです。

科学的に分析すると何だか味気ないものになってしまいますが、美しい夕日に感動して涙するなんて場面をドラマなどで見たりすると、幻想的な光景は、人の心の琴線に触れるものがあります。夕日が出る朝と明日は晴れることが多いといわれています。北風の暴風に出て、夕日を見ながら心を癒し、明日への精力をたっぷりといたきたいですね。

～敬老会～

9月17日

今年の敬老会は、台風18号の影響を心配しましたが、75歳以上の対象者のうち、80人の方が参加され、楽しく心ませながら開催されました。

今年は、爪本の小前温さん(代理)が100歳を迎えられ、国・県・市から記念品が贈られたほか、米寿・喜寿を迎えた方に記念品が贈られました。その後、児童による作文発表やアトラクションもあり、アツという間に時間が経過しました。皆さん、これからも健康を気遣い、楽しく過ごしてください。



★はたる見学会★

7月2日



今年のはたる見学会には、102人(内、子ども62人)という多くの参加者がありました。

文化福祉専門部の皆さんが作ってくれた美味しいカレーでお腹を満たし、会館ではたるの学習をした後、流れ川での自然観察に出発しました。

悪天候により1日順延しての開催でしたが、数回のはたるを見るのができ、皆さんの心に夏の思い出深い1ページが刻まれたことでしょう。



あいにくの雨でしたが、三十二人の参加でバスは出発しました。車中は楽しく会話が弾み、あつという間に国営ひたち海浜公園に到着。シーサイド・トレインで案内を聞き、赤く染まったコキアの納景をバックに記念撮影。お昼は那珂河原おきな市場に移動し、海鮮丼や回転寿司等、各自自由に食事をとり、海産物の買い物も、その後、お菓子作り体験・亀印で古原殿中の作成実演を見学を試食して買い物を楽しみました。皆さんからは、「この季節にしか見られないもの、そして新鮮な食材を堪能できて、雨でも楽しめました」という感想も聞かれました。高安館長からの名言「晴れもまたよし、雨もまたよし」の言葉のどおり、素晴らしい移動学習になりました。



高野若移動学習でひたち海浜公園へ(十月十九日)

知っとく！納骨・糖尿病(八月五日)

市の保健師と管理栄養士から、「糖尿病」について話を聞きました。糖尿病は、過剰な栄養摂取による肥満や運動不足などが主な原因とされており、血糖値を下げるすい臓のインスリンホルモンの働きが悪くなり、血液中の高血糖が続く状態になった結果、腎臓が血管を傷つけ、網膜症や腎臓、末梢神経障害、動脈硬化を引き起こすとのこと。そうなる前に大切なことは、①肥満にならないように運動を、②バランスの良い食事を、③早期発見できるように年に一回の健康診断を、受けることです。

なお、栄養ドリンクやスポーツ飲料にも多くの糖分が含まれているそう。カロリー摂取に注意しましょう。

「参加者の声」ためになる話が聞けて良かったです。太りすぎや食事がバランスに気をつけます。(大船津・長瀬さん)



◆◆つばやき◆◆
 体もガクがきます。人も車同様に点検が必要ですが、あまり痛みがない、面倒くさい等で通院しないことが多いです。最近、身近で不幸がありました。定命(じょうみょう)と書って悲しいのですが、日頃から体の整備・点検をしてください。(目)

今年度のスポーツ健康教室 楽しく開催中

今年度のスポーツ健康教室は、全四回を予定しており、一回目は佐原の「小野川ウォーキング」に行っていました。

九月十六日、電車で佐原に移動し、諏訪神社などの社寺や山手会館、池川商店などを見学。小野川沿いを自由散策するなど、小江戸・佐原の街並みを楽しみました。

二回目は、十月二十八日、「ボウリング大会」を実施。まちづくり事業として初の試みでしたが、参加者は一投ごとに球の行方、ピンへの動きに一喜一憂し、ボウリングを楽しみました。

三回目は、十二月に「神の道ウォーキング」を、最終四回は来年の一月に開催を予定しています。かわら版「そよかぜ」で案内しますので、多くの方の参加をお待ちしています。

